

事業所名		ワーカーズコープこもれび			支援プログラム		作成日	令和7年	1月	31日
法人(事業所)理念		地域社会でみんなから愛されていく力を育みます 子ども達がここにいきたいと思ってくれる場所にします								
支援方針		1. 日常生活の自立支援 2. 遊びの中で対人関係やルールを学びます 3. 子ども達に寄り添った支援を行います								
営業時間		平日	10時	分から	18時	分まで	送迎実施の有無	あり		
		土曜日・ 学校休業日	8時	分から	17時	分まで				
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康状態の把握(検温・排泄・睡眠など) 衛生管理や感染症防止(手洗い・うがいの習慣化の支援を行っています。) 食事・排泄などの介助、援助、見守りなど、お子様に合った支援を行っています。 来所時の一連の作業(履き物の取納・カバンの整理・連絡帳の提出などの習慣化の支援を行っています。)								
	運動・感覚	集団活動の中で、ダンス・ラジオ体操・ミュージックケアなどを取り入れ、運動動作の向上を図っています。 車いすによる移動や自力での歩行など、身体の移動能力の向上を図る支援を行っています。 視覚・感覚・聴覚など、遊びを通して様々なことが身に付くよう支援しています。(パズル・トランプ・タブレット・ジェンガ・UNOなど)								
	認知・行動	お子様の特性に合わせて、数量、大小、色などの習得の支援を行っています。(塗り絵・ブロック・絵具で色遊び・工作など) 集団活動で行う工作や壁絵などの大作は、時間に応じた行動の切り替えをし、お子様がストレスをため込まない様な支援を行っています。 こだわりや偏食のあるお子様には、必要に応じて個別に支援を行っています。								
	言語 コミュニケーション	言葉・文字などを用いて、相手に自分の考えを伝えることが出来るよう支援を行っています。(ロールプレイなど) 指さし、身振り、サインなどの活用で、他者との適切な関係が身に付く支援を行っています。(意思の伝達) 言葉以外のコミュニケーションの手段の選択として、文字・記号・絵カードなどを用いて手段が適切に選択できるよう支援を行っています。								
	人間関係 社会性	友だちとの遊びをとおして、集団活動に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるように支援しています。 友だちとの遊びをとおして、「我慢する力」や「仲間と共に活動する力」など育てられるように支援を行っています。 落ち着く環境を提供し、情緒の安定を図り、他者との適切な関係が身に付くように支援しています。								
家族支援		家族の不安や相談事などは、ニーズに応じて相談の援助を行っています。 送迎時など、利用時に気になったことを報告し問題点を共有しています。 保護者との交流会をおこなっています。				移行支援		学校や家庭や他事業所と同様な行動が行えるような支援をします。		
地域支援・地域連携		学校や他の事業所と連絡を取り、情報を共有しています。 地域のコミュニティセンターを利用し、情報を共有しています。(町内会)				職員の質の向上		資格取得に向けた受講参加など、スキルアップに向けた機会を作っています。		
主な行事等		節分・ひな祭り・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会など季節のイベント 誕生日会・クッキング活動 屋外活動・社会体験(買い物・外食・博物館・公園など)								